

ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議

本年2月24日から開始されたロシアによるウクライナへの軍事侵略は、国際社会の平和と秩序、安全を脅かすものである。

このような軍事侵略は、いずれの国、地域にあっても断じてあってはならないことである。

また、多くの人々の尊い命と平和な暮らしが理不尽に奪われる事態は、断じて看過できない。

本町では、世界平和の実現を願って非核平和都市宣言を行っており、ロシアによるウクライナへの軍事侵略は、そのような町民の願いに反するものである。

よって、本町議会は、ロシアによるウクライナへの軍事侵略を厳しく非難するとともに、ウクライナ及び周辺各国の平和と安定を強く望むものである。

以上のとおり決議する。

令和4年3月11日

真鶴町議会